

## 平成20年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

事業名	プロジェクトマネジメント(リスク管理)を応用したキャリアパス形成教育プログラムの開発と実施		
法人名	学校法人三橋学園		
学校名	船橋情報ビジネス専門学校		
代表者	理事長 鳥居 勝一	担当者 連絡先	鳥居 高之(とりいたかゆき) 047-425-1051

### 1. 事業の概要

早期離職者を主要対象として、プロジェクトマネジメントを応用したキャリア形成のための講座を実施した。具体的には、早期に離職した若者およびその予備軍(入社3年程度)に加え、若者を指導する立場にいる中間管理職、企業の人事担当者、キャリアカウンセラーなどである。キャリアパスの形成やプロジェクトリスクマネジメントの重要性を認識できるレベルを目指した実践性の高い講座とした。また、課題に関する質問や個々の相談に対応するために、eメールアドレスの開示やブログの設置も行った。

講座は事前学習(eラーニング)、集合講座(7日間)、事後学習の三部構成で、集合講座は各回18時30分から21時30分の3時間とした。毎回、受講者に対してアンケートを実施し、講座に関する評価を得た。これらの結果および担当講師からの総評を基に本講座の評価を行い課題の抽出や、今後の展開可能性を議論した。

### 2. 事業の評価に関する項目

#### ①目的・重点事項の達成状況

キャリアパス形成やプロジェクトリスクマネジメントの重要性を認識できる教育プログラムの開発ができたことは、大きな成果といえる。また、それらを使用した講座を実施し、受講者や講師から高い評価を得ることができた。

実態調査では、無職・アルバイトの若者に関する特性をまとめることができた。危機意識が低い現状や、老後に対して不安を抱えてはいるものの、実際取るべき行動を決められない状況を把握することができた。目標は持っていても、それに到達するための方法を見つけない若者に対し、今回の教育プログラムが有効であると考えられる。

#### ②事業により得られた成果

受講者アンケートの結果からは、7回全ての講座が「役に立つ」と感じられる内容であり、ほとんどの受講者が「満足している」という結果が得られた。自由回答からは、「自分を見つめなおすいい機会になった」、「今回学んだことを今後も活用したい」など、肯定的な回答を得ることができた。また、講師アンケート結果からは、内容のある講座なので早期離職の若者だけではなく、大学生や専門学校生にも有効であるとの回答を得ることができた。

現在の厳しい経済環境や雇用環境の中、若者だけにとどまらない受講者が集まったこと、教材として若者に限らず幅広い年齢層で使用可能な教材であることが確認できたことは、本事業の大きな成果と言える。

#### ③今後の活用

本教材の有効性や可能性を受講者アンケートや担当教員へのヒアリングにより確認することができたこともあり、今後も講座の開催を検討したい。早期に離退職した若者に限らず、自校の学生や社会人に対するの実施も検討したい。

#### ④次年度以降における課題・展開

主たる対象を早期に離職した若者としたが、受講者の応募状況がよくなかった。実際にハローワークなどへも協力を要請したが、計画段階で想定していた人数には到達しなかった。これは、募集期間の長さや案内先の数などに大きく影響すると思われるが、時間的な制約(夜開催)や集合講座の回数(全7回)の多さも一因ではないかと考えられる。今後は想定する受講者の行動特性に合わせた開催時間設定に加え、募集期間の拡大、組織的な協力要請先の増加等を検討する必要がある。「早期に退職した若者」を対象とする場合、それらの若者に連絡をすることのできる組織の協力は不可欠であると考ええる。

### 3. 事業の実施に関する項目

#### ①履修証明書等

総時間数が計画段階から87時間だったため、独自の受講証明書を受講者に発行した。

#### ②カリキュラムの内容

##### ◆事前学習

- 「リスクマネジメント入門」
- 「リスクマネジメント基礎理論1」
- 「リスクマネジメント基礎理論2」
- 「リスク分析入門」
- 「プロジェクトマネジメント」

##### ◆集合講座

- 1日目「自己のキャリアパス形成プロジェクトのリスクマネジメントの応用について」
- 2日目「プロジェクトのリスク定量化のための方法」
- 3日目「キャリアパス形成のためのシナリオプランニング」
- 4日目「キャリアについて正しく理解する」
- 5日目「キャリア開発の方法を知り、取り組んでみる(1)」
- 6日目「キャリアパス形成に必要な各種スキルの習得」
- 7日目「キャリア開発の方法を知り、取り組んでみる(2)」

##### ◆事後学習

課題・復習

#### ③講座の実施

##### ◆事前学習

平成20年9月～12月まで

##### ◆集合講座

< 第一講座 >

- 1日目 平成20年10月16日(木) 18:30～21:30
- 2日目 平成20年10月20日(月) 18:30～21:30
- 3日目 平成20年10月23日(木) 18:30～21:30
- 4日目 平成20年10月30日(木) 18:30～21:30
- 5日目 平成20年11月05日(水) 18:30～21:30
- 6日目 平成20年11月07日(金) 18:30～21:30
- 7日目 平成20年11月13日(木) 18:30～21:30

< 第二講座 >

1日目 平成20年11月17日(月)18:30～21:30  
2日目 平成20年11月20日(木)18:30～21:30  
3日目 平成20年11月27日(木)18:30～21:30  
4日目 平成20年12月02日(火)18:30～21:30  
5日目 平成20年12月05日(金)18:30～21:30  
6日目 平成20年12月08日(月)18:30～21:30  
7日目 平成20年12月11日(木)18:30～21:30

◆事後学習

平成20年10月～12月まで

④支援対象者(受講者)の状況

早期離職者を受講者として確保するために、ハローワークやジョブカフェを中心に、案内状の設置や協力依頼を行なった。その他、商工会議所や船橋市の協力を得て案内状の配布を行なった。その結果、29名の応募があった。詳細は下記の通りである。

人数:29名(第一講座12名、第二講座17名)  
年代:20代(5名)、30代(11名)、40代(8名)、50代以上(5名)  
性別:男性(23名)、女性(6名)  
職業:有職(24名)、無職(5名)